



高小だより

つしりつたかちややしょうがっこう
津市立高茶屋小学校

れいわ ねん
令和6年 9月号

たかちややしょうだいす まえむ と く こ いくせい
～高茶屋小大好き 前向きに取り組む子どもの育成～

ぶんせき こうちよう
(文責：校長)

2学期がはじまりました

なつやすみ おわり こどもたち あかるいこえ きょうしつ もと やすみちゆう
夏休みが終わり、子どもたちの明るい声が教室に戻ってきました。休み中、
子どもたちに関わる大きな事故等の報告は学校には届いていませんが、
ねっちゆうしょう じしんじょうほう さいご たいふう ながひ しぜんさいがい しんばい なつやす
熱中症、地震情報、最後は台風が長引く読み、自然災害が心配された夏休みに
なりました。みんながげんきに登校できたことが何よりです。

この休みは2つ大きな出来事がありました。

ひとつ目はパリオリンピック2024が開催されたことです。時差があるため
よなか てれび ほうえい おおく ねぶそく きみ かた
夜中にテレビで放映されることが多く、寝不足気味になったという方もあった
かと思えます。競技や演技に対する真剣な姿、笑顔、うれし涙、悔し涙、様々
な姿を見ることが出来ました。津市の選手も活躍していました。中学生も
だいかつやく せんしゆ さいご インタービューでは、多くの選手が、家族
をはじめ、周りのいろいろな方への感謝の言葉を口にしていたことも私の中で
いんしょう のこりま とれた せんしゆ とれなかつた せんしゆ も、オリンピッ
クの舞台に立てたことは、自分の努力はもちろんですが、周りのいろいろな人
のサポートがあってこそだということ伝えてくれていました。

ふたつめ みやざきけんおき はっせい じしん なんかいとら ぶ じしんじょうほう きょだいじしん
二つ目は、宮崎県沖で発生した地震により、南海トラフ地震情報「巨大地震
ちゆうい はっぴよう 1 しゅうかん とく きょだいじしん ちゆうい じょうほう
注意」が発表されたことです。1週間は特に巨大地震に注意という情報が
だされ 不安な日々が続きました。地震や津波が来たらどこに避難するか、
まちあわせはどこにするか、水や食料品などの備蓄はあるかなどを確認し
そなえる いい機会になったと思えます。注意は解除されましたが、地震はいつ
くるかはわかりません。昔から「備えあれば憂いなし」ということわざがある
ように、いつ何かが起きても、備えておくことで安心につながります。まだ何
も防災対策をしていないというご家庭は、ぜひ相談や確認、備えをよろしく
おねがい します。「自分の命は自分で守る」を子どもたちにも伝えていきます。

ほごしゃ みなさま とげこう みまもりかつどう としょかん がくしゅうしえん はいっ
保護者の皆様、登下校の見守り活動、図書館ボランティア、学習支援に入っ
ていただく地域の皆様、2学期もどうぞよろしくおねがいいたします。

9がつ1にち ぼうさい ひ 9月1日は「防災の日」

かんとうだいしんさい 1923年の関東大震災から101年たちました

れいねん P T A ぼうさいひん しょうみきげんぎれ はいふ
例年、PTAの防災備品を、賞味期限切れになる物から児童に配布してい
ましたが、今年度は期限の迫っている物がないため、配布はありません。
こんご びちくひん ほんかん おねがい
今後も備蓄品として保管しておきますのでご了承ください。

なつやすみ ようす ～夏休みの様子～

★南郊中校区人権フォーラム小中交流会

高茶屋小学校・雲出小学校の高学年の希望者、南郊中学校人権サークルのメンバーが2グループに分かれ、校区にある、城山特別支援学校と盲学校へフィールドワークに出かけました。各校の先生から学校の様子をお話しいただいたり、施設見学をさせていだいたりした後、高茶屋小学校に戻り、感想や発見したことを交流しました。高茶屋小学校からは6年生6人が参加しました。初めて会う人たちに緊張している様子も見られましたが、自分の感想や意見を言うことが出来ました。



11月6日（水）に南郊中学校区の人権フォーラムを行います。南郊中人権サークルのメンバーが中心になり、今年は「言葉」について校区で考えていきます。自分たちの普段何気なく発している「言葉」で、人を傷つけてはいないだろうか、聞いている周りの人は嫌な気持ちになっていないだろうか等について、6年生が自分の考えや意見を持ち寄り考えを深めていけたらと考えています。

★先生たちも研修がんばりました！

夏休みは教職員も、校内研修を行い学ぶ機会を持ちました。人権教育、授業づくり、特別支援教育、プログラミング教育を主に研修しました。また、各自、三重県や津市教育委員会主催の研修会等にも参加しました。全員参加の研修では、8月1日に南郊中校区の幼稚園、小学校、中学校の先生が集合し、「架け橋プログラム」に関わる講演をオンラインで一斉に聞きました。「架け橋プログラム」は、津市が重要施策として進めている取り組みの一つです。幼児教育の大切さと、小学校への接続をいかにスムーズに進めるかということについて学ぶ機会になりました。

また、8月29日には、人権研修会として、田中レオニセさんに「誰もが暮らしやすい町づくりについて」お話しいただく予定でしたが、台風のため延期することになりました。

教職員も、長い休みを利用して研修を行い、学ぶことが出来ました。2学期の授業等に生かしていきたいと思えます。

まだまだ、残暑厳しい毎日が続くそうです。休み中は、家の中にいた人も多かったと思いますので、熱中症にならないよう、少しずつ暑さに体をならして行ってほしいと思います。また、7月から全国的にコロナも流行しています。これからも手洗い・うがいなどの基本的な感染予防への声掛けをお願いします。